

平成29年度

小・中学生フォーラム in 西新宿小学校



新宿区では、毎年、小・中学生と区長が意見を交換する「小・中学生フォーラム」を開催しています。このフォーラムは、子どもたちの意見を区の施策の参考にするとともに、子ども自身が新宿のまちに関心と愛着を持ち、区政に積極的に参加することを目的とするものです。

7月13日（木）、西新宿小学校（西新宿4丁目35-5、校長：清水仁）の6年生36名が、「西新宿の未来へのアプローチ（西新宿の町を見つめよう）」をテーマに、吉住健一区長と意見交換をしました。西新宿小学校では、毎年6年生がその年のテーマに基づいて調べたことを発表し、これに5年生が投票する「総選挙」を1月に行っており、今回のフォーラムはその中間発表も兼ねたものでした。児童たちはグループごとに区内の緑化や交通事故の実態、エコや防犯等について調べ、課題を見つけ、ポスターや啓発キャラクターを作成するなど対策についてもまとめました。発表は、パワーポイントでグラフや写真を使ってわかりやすく説明し、寸劇や聞いている側も参加できるようにクイズ形式にするなど、さまざまな工夫がなされていました。

区長からは、各グループの発表内容に関する区の実施の説明とともに、「区役所は、納めてもらった税金でいろいろな仕事をしている。みんなが大切だと言うことを言うことで、より良い町ができていくと思う。いろいろなことに興味を持って、どうやったらもっと良くなるのかを考えながら生活して欲しい。」と話がありました。

発表を聞くだけではない、みんなが参加できる楽しく有意義なフォーラムとなりました。

